

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 1-3 . 3-2 . 局・課名： 子ども青少年局 子ども家庭課

事業名	発達障害者(児)支援事業	事業費(千円)			
		平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
		32,317	32,400	32,490	
【目的】 発達相談等の実施により早期発見・早期支援を推進し、就学移行支援を行うことにより、学校での二次的な不適応を予防し、児童の健全育成をより一層推進する。また、不安を持ち、孤立しがちな養育者に対する子育て支援を行い、虐待予防を図る。 【内容】 発達支援コーディネーターが発達障害児とその家族を支援するとともに、地域の機関からの相談を受け支援体制のサポート強化を行う。また、あい・ふあいるの活用を推進し、関係機関の連携を強化する。 ○4・5歳児発達相談、養育者勉強会(短縮版ペアレントトレーニング)、啓発(ホームページでの情報提供)、個別支援ファイル「あい・ふあいる」活用セミナー(支援機関対象) ○キッズサポートセンターさかいにおける発達相談、乳幼児健診、こども園等で超早期に発見される発達障害児に対して、超早期療育を行うとともに、そのノウハウを支援に活かすことができるよう児童発達支援事業所やこども園に配置されている「あい・さかい・サポーター」の実習・研修の場とする。 【今年度要求のポイント】 4・5歳児発達相談、超早期療育支援等の就学移行支援を実施し、関係機関の連携をさらに強めるために必要な費用を要求する。	債務負担行為 期間 R ~ R	要求額(千円)			
	主な要求内容 (単位:千円)				
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
	会計年度職員報酬	14,426	12,141	発達支援コーディネーター(心理士4名)	
	会計年度任用職員期末手当	0	2,307	4名分	
	謝礼金	2,243	2,243	発達相談医師2,232千円、講師謝礼金11千円	
	旅費等	926	929	会計年度任用職員通勤費、旅費等	
	発達障害者(児)支援事業委託料等	14,495	14,495	発達相談、養育者勉強会、超早期療育、啓発等	
	需用費等	102	125	消耗品費等	
	役務費等	142	144	通信運搬費等	
会場等借上料	18	26			
研修会等参加負担金	48	80			
合計	32,400	32,490			
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～元年度)】 H18～21: 発達障害児支援研究事業委託 H22～: 発達相談、養育者勉強会を全市拡大し実施		【2年度】 継続して実施	【今後予定(3年度～)】 継続して実施		
その他 特記事項					
関連事業:					